

野田市の国民健康保険を 数字で見ると

	保険税・料(円)	収納率(%)	資格証明書の発行数(件)	保険給付費(円)
1 野田市	10万2,983	流山市	91.31	野田市 833 野田市 27万1,967
2 柏市	9万9,272	松戸市	90.91	松戸市 731 我孫子市 25万7,968
3 松戸市	9万7,865	鎌ヶ谷市	90.89	流山市 433 流山市 25万5,981
4 流山市	9万7,285	我孫子市	90.37	柏市 301 鎌ヶ谷市 25万4,215
5 我孫子市	9万4,616	柏市	88.69	我孫子市 224 柏市 24万9,254
6 鎌ヶ谷市	8万9,710	野田市	88.27	鎌ヶ谷市 2 松戸市 24万7,736

小室 野田市の国民健康保険をデータから見てその特徴を浮き彫りにしたいと表にしました。保険税や収納率、資格証の発行数などをお聞きします。

市民生活部長(部長の答弁を上の表にまとめました)

小室 国保の広域化(都道府県化)により市の独自性が反映されないのではないかと危惧しますがいかがですか?

市民生活部長 市町村の保険者としての機能を残しつつ財政的なりスクを分散、緩和しようとするものでベターな制度改革ではないかと認識しています。

小室 保険税の決め方として、収納率が関係してきます。納めてもらえないのではと見込んだ分を加算して金額を決める方法をとっています。しかしその方法は加入者にとってさらに厳しい負担を課すことになり、社会保障の観点から如何なものかと考えますが、市の見解は?

市民生活部長 事実上収納率100%というものは難しく、いずれの市町村も収納率を加味して保険料(税)を決定しています。



市議
小室 みえこ

小室 野田市の国民健康保険をデータとしていくシステムだということですね。そこで法定外繰入で社会保障として負担軽減の対策として補っていくといふ考えは新市長としてどのようにお考えですか?

市長 今のところ考えていません。

小室みえこのコメント

上記の表から野田市の特徴が見えています。保険税は高く、その一因として給付費が高いから保険税も高くなるとの意見もあります。

また、収納率の低さも問題です。収納率と関連して資格証は、滞納して1年を経過した場合、保険証を返却し資格証が発行されます。この場合、一旦全額自己負担となります。

国保は最後の砦とも言われ、都道府県化しても保険税が高いという問題に取り組むべきです。

◆ 行き過ぎた行政改革 行政サービスは低下しているという声があります。正規職員を減らし福祉の分野に指定管理者を導入し経費の削減を行つてきました。保育所や児童福祉施設への導入は問題です。保育士が不足し待機児童が出ています。

◆個人情報に関わる取り扱い 高齢者福祉課が集めた名簿を本人の了承を得ることなく警察に提供したり、個人情報条例や情報公開に関する業務について適切に処理されていなかつた例がありました。市民からの陳情についても真摯な姿勢に欠けていたことは反省すべきです。

◆ 社会保障税番号制度 国からの交付金を使つたとはいえ、多額の税金が当たられ、この制度のために今後も税金が使われ個人を管理するシステムが構築されていきます。情報の流出やなりすまし被害など多くの問題を含んでいます。被害が出る前に、番号管理が難しい住民がいることを認識して対策が必要です。

平成27年度決算審査から

行政運営と 税金の使い方

